

女性活躍の機運醸成【鳥取県】

個別事業費	729 千円
交付金額	364 千円

地域の実情と課題

家庭や職場、地域など様々な場において男女共同参画推進の障壁となっている固定的な性別役割分担意識(アンコンシャス・バイアス)の解消(気づき等)に向けて、あらゆる世代への普及啓発を行う必要がある。

事業の特徴

男女共同参画推進の障壁となっている固定的な性別役割分担意識の解消(気づき等)に向けた普及啓発のほか、学校と連携した学生に対するライフ・キャリアプラン形成等への支援により女性が活躍できる社会の機運醸成を図る。

事業の効果

職場や家庭、学校、地域等に強く残る固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)の解消(気づき等)に向けた普及啓発を通じて、地域や職場等における女性活躍の機運醸成に繋がった。また、女性の視点での職場環境や仕事のやりがい、男女共同参画における企業の取組の講話を通して、若者へ職業選択や性別にとらわれない働き方について考える機会の提供に繋がった。

目的・目標

- 鳥取県男女共同参画推進企業認定数
1,100社(R6) ※目標値1,150社(R7)
- 輝く女性活躍パワーアップ企業登録数
375社(R6) ※目標値500社(R7)
- 県内企業の管理的地位の女性割合
(従業員10人以上) 28.9%(R5) ※目標値30%(R7)
(従業員100人以上) 27.6%(R5) ※目標値30%(R7)

連携団体

- ・経済団体・労働団体(鳥取県商工会議所連合会他)
- ・教育機関等(市町村立学校、県立学校、公立鳥取環境大学他)
- ・県内市町村(男女共同参画担当)

今後の課題

強く残る固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)が、職場や家庭、学校、地域等様々な場において男女共同参画推進の障壁となっている状況を踏まえ、解消(気づき等)に向けた普及啓発を通じて、地域や職場など様々な場における女性活躍の機運醸成を目指す。また、県内の学校と連携して、次世代を担う若者の女性活躍意識の向上を図っていく。

事業の概要

(1) 県民向けアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)の解消に向けた普及啓発事業

啓発ツールを作成し、啓発ツールの活用等をとおして、子どもから大人まで、幅広い年代に「男性は仕事、女性は家庭」等のアンコンシャス・バイアスの存在に気づき、固定的性別役割分担解消につなげた。



(画像左から:カルタ、人生思い込みすごろく)

(2) 県民向けジェンダーバイアス解消セミナー

男女共同参画社会を実現していくため、長年にわたり人々の中に形成された性別に基づく固定的な性別役割分担意識や、アンコンシャス・バイアスにとらわれることなく男女共同参画への理解を深め意識を育んでいくためのセミナーを実施した。

開催日:11月16日(土)

テーマ:アニメのヒーロー、ヒロインからよむジェンダーバイアス～昭和から令和まで～

講師:須川 亜紀子さん(横浜国立大学教授) 参加人数:合計69人

(3) 学校との連携による若年層へのキャリア形成等支援

県内の小・中・高・大学等と連携し、学校における女性活躍推進に向けた自発的な取組を支援することや、子どもたちが性に関わらず、多様な選択肢の中から自らの意思で希望する職業を選択できるよう、消防士、技術士、警察官、建築士、タクシードライバーなど、様々な分野で働く女性を講師として学校へ派遣し、学習会を開催した。

女性従業員の学校への派遣回数:9校 校種内訳:小学校5校、中学校2校、高校1校、大学1校